第13号 2025年（令和7年）

くじらい通信

発行
足立区議会議員 くじらい 実
〒121-0807 足立区伊興本町2-2-30
TEL 03(3855)0752
FAX 03(3855)0758

ご挨拶

初秋の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。6月に行われた臨時会において議会も新しい年度が始まりました。昨年、選任頂いた監査委員としての役割も6月で終了、現在は足立区議会自由民主党の副幹事長となり執行部の一員として職務に邁進しております。

執行部の大きな役割の一つが代表質問ですが、第二回定例会においてその機会を頂きました。東京都議会議員選挙の投・開票直後の本会議での登壇でしたので準備には苦労しました。足立区全体の課題や将来像などが多岐にわたり質問内容とが出来ました。質問内容の詳細については紙面に掲載させて頂いておりますので一読いただければと幸いです。

また、地域活動では3年振りとして出場しました。3月から週3日の夜間練習を約3ヶ月間続け、6月1日の大会ではメダルを獲得する事が出来ました。結果が出たことは大変嬉しく思います。大会当日に選手が誰一人欠ける事無く出場出来た事、また長期間の練習にも関わらずサポートを頂いた関係者の皆様、そして陸上練習での周囲の皆様のご理解とご協力のおかげで活動できたことに改めて感謝いたします。

さらに6月から7月にかけて東京都議会議員選挙と参議院議員選挙が行われました。今回のこの二つの選挙に関して、自由民主党にとっては厳しい結果になりました。この結果をしっかりと捉えて、地域の皆様と密接に関わっている我々地方議員が動くべきか、先輩・同志と共に熟考しなければなりません。投票先の選択肢が増えてくる中で、多くの地域の皆様の意見を聞き、寄り添った政策を進めるとともに、将来に資する持つ活動をしなければならないと考えております。特に、ライフワークの竹ノ塚駅周辺のまちづくりについては、次世代にどんなまちを繋げていくのかを念頭に、今後も取り組んでまいります。

将来の先行きが不透明な時代となってまいりました。気候変動とともに暑い日も続いております。皆様方にはまだまだ暑くはくれぐれもご自愛頂くよう、私もより良い足立区を目指して頑張ってまいります。今後とも、皆様からのご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

足立区議会議員 くじらい 実

令和7年 第2回定例会 代表質問（6月24日） 抜粋

―くじらい実議員の発言

◆今後のエリアデザインのまちづくりについて

平成25年9月にエリアデザイン推進本部を区長が本部長となって立ち上げ、取り組みを開始なって12年が経過しようとしている。新年に区長が「これからは西の時代です。」と言っていたが、あらためて「西の時代」への意気込みと今後のエリアデザインのまちづくりについて、区長の思いを伺う。

―**区長**― 竹の塚を中心にこれからは西が中心となって、足立区の顔となり足立区を引っ張っていくだけの起爆剤となる可能性があると、そんな想いを考えまして、「西の時代」と申し上げました。区議のご意見を伺いながら、ウォーカブルに資する、そして地域の活性化に資する、エリアデザイン、まちづくりについて積極的に進めてまいりたいと思います。

◆持続可能な財政運営に向けて

物価高騰の影響により実質賃金はマイナスの状況が続き、区民生活を取り巻く環境が厳しさを増す中において、区は真に必要な支援について機を逃せず実施すべき。昨年度、昨年度に続いて、介護や保育等の事業者向けの、令和7年度当初予算案は、令和7年度当初予算案は、令和7年度当初予算案は